

報道関係者 各位

深野こども神楽 および 雲南市立田井小学校 での 能楽ワークショップの実施について（講師：安田登）

この度、島根県民会館では、表題の通りに能楽ワークショップを実施いたします。

講師の安田登氏（能楽師）は現在、深野神楽保存会（雲南市）との共作による新作舞台『芸能開闢古事記（げいのうかいびやくこじき）』を制作中で、その繋がりから地域の子どもたちに向けた能楽の特別授業を実施することとなりました。

国内外の舞台で活躍する傍ら、創作能や特別授業などのワークショップ、新作舞台の創作・演出等も手がけている安田氏ですが、島根県でも小学校での能楽ワークショップや舞台上演（2019年2月10日実施「創作舞台『天守物語』」）などを行っており、雲南市での実施は今年度が初めてとなります。

つきましては、下記の通りに実施をいたしますので、取材および報道方お願いいたします。

【能楽ワークショップ実施日程】

実施予定日時	実施場所	対象	参加予定人数
2/22(土)13:30～15:00	田井交流センター	深野こども神楽	14名
2/25(火)9:40～11:30	田井小学校	全校児童	15名

※田井小学校は1,2年生4名と3～6年生11名で分かれて、それぞれ45分ずつの実施

【過去の実施写真】



■安田 登（やすだ のぼる）

能楽師下掛宝生流ワキ方。国内外の舞台で活躍する傍ら、創作能や特別授業などのワークショップ、能を基本にした朗読や演劇の創作・演出等も手がける。

著書に『異界を旅する能』『能—650年続いた仕掛けとは』ほか多数。

現在、深野神楽保存会（雲南市）との共作による新作舞台『芸能開闢古事記』を制作中。